（別記様式第３－２）

遺伝子組換え生物等の譲渡届出書（譲り受け・購入）

　　（西暦）　　年　　月　　日

九州大学総長　殿

所属部局・職

氏　　　　名

連絡先　　TEL：

FAX：

E-mail：

遺伝子組換え生物等を譲り受けました（購入しました）ので，下記のとおり届け出ます。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 譲渡を受けた組換え体 | 名　　　称 |  |
| 特性（特に，病原性，伝達性並びに有害物質産生能について記入すること。）（注1） |  |
| 譲渡を受けた組換え体についての情報の提供方法 | □　文書　　　□　包装への表示　　□　容器への表示□　ＦＡＸ　　□　電子メール |
| 運搬方法 | 運　搬　方　法 |  |
| 運搬容器 | １次容器 |  |
| ２次容器 |  |
| 本学における遺伝子組換え実験計画の承認（注2） | 承認番号：課題名： |
| 譲渡元 | 所属・職名（注3） |  |
| 氏　　名 |  |
| 連絡先 | 住所 |  |
| TEL |  |
| FAX |  |
| E-mail |  |

（注１）ゲノム編集技術によって作成された生物等（外来遺伝子を保有しない生物も含む）については、どのようなゲノム編集がされているか記入すること。例）編集する方法（CRISPR/Cas、TALEN、ZFN、その他）、導入核酸（ゲノム編集用プラスミド、RNA、DNA、その他）、編集の内容（欠失、塩基置換、挿入、その他）、ゲノム編集が行われた部位とそれ以外の部位情報（意図しない核酸断片の挿入、off target、その他）、Gene drive（有、無）等

（注２）遺伝子組換え生物等を譲り受けまたは購入する場合は、事前に遺伝子組換え実験

計画書の承認を得ること。

（注３）譲渡元が民間企業の場合は企業名等を記入のこと。